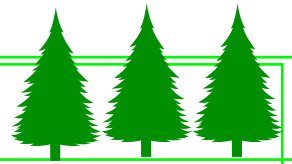




みつぎ便り



第164号 5月号 令和2年5月1日発行 http://itbs-ecopo.jp/environsurvey_report

板橋区役所みどり公園課の花づくりグループとエコポリスセンターのかんきょう観察員地域自主活動グループに所属しているボランティア団体「見次の会」です



ニリンソウ

ニリンソウは、板橋区の花です。しかし、生育している場所が限られていますので、本物を見たことがない方は、意外に多いかも知れません。見次公園では噴水の後ろの崖に育っています。白い可憐な花を咲かせています。大きな群れとなるよう育ってほしいものです。

かつては区内の雑木林ならどこにでも見られたようですが、現在区内

でニリンソウが見られるところは、赤塚公園や小豆沢公園の数カ所とのこと。普通に見られていたものが、押し寄せる都市化の波に減少してしまつたようで、都内二十三区のニリンソウは「準絶滅危惧種」にランクされています。皆さんも、見次公園のニリンソウが絶滅しないよう応援をよろしくお願いいたします。

(利)

シバザクラ

公園のポンプ小屋のバス通り沿いに紫の芝桜が咲いています。原産地は北アメリカで多年草、四月上旬から五月下旬に開花します。

芝のように広がり、桜に似た紫、ピンク、白、青等の可愛い花を咲かせます。地面を覆い尽くすように密生し、土の流失を防ぐため花壇の縁取りや石垣のり面などで利用されています。

関東には群生で有名な場所が数ヶ所ありますが中でも有名なのは秩父市の羊山公園でしょう。四十万株もの芝桜が色とりどりに見事なパター



ンを描いて、まるで絨毯のようですね。

コロナ禍で外出を自粛されている人々にとり見次公園の散歩は心が癒されます。この季節は木々の若葉が目まぶしく、つつじもピンク、白の花を咲かせています。柳の葉も緑色に変わり池面にそよいでいます。季節はいつもと同じように巡ってきます。

(重)